



平成30年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成30年2月13日

上場会社名 株式会社キャリアインデックス
 コード番号 6538 URL <https://careerindex.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 板倉広高

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部長 (氏名) 齋藤武人

TEL 03-5434-7730

四半期報告書提出予定日 平成30年2月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	1,703	40.5	543	92.1	521	93.8	328	93.9
29年3月期第3四半期	1,212		282		268		169	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	31.60	31.19
29年3月期第3四半期	17.54	17.25

(注)1. 当社は、第3四半期の業績開示を平成29年3月期より行っているため、平成29年3月期第3四半期の対前期増減比率については記載しておりません。

2. 当社は、平成29年1月26日付で普通株式1株につき3株、平成29年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。このため、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	2,550	2,148	84.2
29年3月期	2,200	1,819	82.7

(参考)自己資本 30年3月期第3四半期 2,148百万円 29年3月期 1,819百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		0.00	0.00
30年3月期		0.00			
30年3月期(予想)				5.00	5.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注)30年3月期(予想)期末配当金の内訳 記念配当 5円00銭

3. 平成30年3月期の業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,370	39.1	750	67.9	727	57.5	450	57.9	43.37

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

(注)当社は、平成29年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。このため、当事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、「1株当たり当期純利益」を算定しております。

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	10,395,000 株	29年3月期	10,356,000 株
期末自己株式数	30年3月期3Q	204 株	29年3月期	株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	10,386,512 株	29年3月期3Q	9,649,484 株

(注) 当社は、平成29年1月26日付で普通株式1株につき3株、平成29年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。このため、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、「期末発行済株式数(自己株式を含む)」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数(四半期累計)」を算定しております。

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表当時において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の不確定要素により、実際の業績と異なる場合がありますのでご了承ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第3四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	5
(セグメント情報等)	5
3. その他	6
継続企業の前提に関する重要事象等	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国の経済は、政府による経済政策や日本銀行の金融緩和等を背景に、企業業績や雇用情勢の改善が続き、緩やかな景気回復基調で推移しました。一方で、米国の政策動向や地政学的リスクの高まりなどにより先行きについては不透明な状況となっております。

雇用情勢におきましては、厚生労働省が発表した平成29年12月の有効求人倍率は1.59倍と高い水準を維持しております。

インターネット広告におきましては、データやテクノロジーを重要視する広告主が増え、データ連携可能な運用型への注目が高まったことや、高機能化によってリーチやブランディングなどの役割もカバーし始めたことにより、継続して拡大しております。

このような環境の下、当社におきましては、既存顧客とのパートナーシップの強化及び新規顧客の開拓に注力するとともに、ユーザー層の拡大に努めてまいりました。この結果、当第3四半期累計期間の売上高は1,703百万円（前年同四半期比40.5%増）となりました。また、営業利益は543百万円（同92.1%増）、経常利益は521百万円（同93.8%増）、四半期純利益は328百万円（同93.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第3四半期会計期間末における総資産残高は2,550百万円となり、前事業年度末に比べ350百万円増加しました。これは主に、現金及び預金の増加346百万円、売掛金の増加19百万円、のれんの減少9百万円、顧客関連資産の減少5百万円によるものです。

(負債の部)

当第3四半期会計期間末における負債の残高は402百万円となり、前事業年度末に比べ21百万円増加しました。これは主に、未払金の増加40百万円、未払消費税等の増加22百万円、未払法人税等の減少44百万円によるものです。

(純資産の部)

当第3四半期会計期間末における純資産の残高は2,148百万円となり、前事業年度末に比べ329百万円増加しました。これは主に、利益剰余金の増加328百万円によるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の業績予想につきましては、平成29年5月15日に公表した予想値を修正しております。詳細につきましては、本日（平成30年2月13日）公表した「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,761,987	2,108,871
売掛金	258,187	278,097
前払費用	5,501	8,904
繰延税金資産	6,983	6,983
その他	112	317
貸倒引当金	△25	△25
流動資産合計	2,032,747	2,403,148
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備(純額)	4,917	4,232
工具、器具及び備品(純額)	2,264	1,740
有形固定資産合計	7,182	5,973
無形固定資産		
ソフトウェア	2,138	1,755
のれん	53,809	44,313
顧客関連資産	56,486	51,306
その他	5,152	2,061
無形固定資産合計	117,587	99,436
投資その他の資産		
敷金	13,606	13,141
繰延税金資産	789	789
会員権	28,300	28,300
投資その他の資産合計	42,695	42,231
固定資産合計	167,466	147,642
資産合計	2,200,213	2,550,790
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,806	2,622
未払金	148,924	189,725
未払費用	13,769	7,999
未払法人税等	152,612	108,545
未払消費税等	27,609	49,668
前受金	11,539	8,753
預り金	23,657	29,033
賞与引当金	-	5,303
その他	-	462
流動負債合計	380,919	402,114
負債合計	380,919	402,114
純資産の部		
株主資本		
資本金	393,237	393,911
資本剰余金	351,237	351,911
利益剰余金		
利益準備金	8,736	8,736
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	1,066,083	1,394,317
利益剰余金合計	1,074,819	1,403,053
自己株式	-	△199
株主資本合計	1,819,294	2,148,676
純資産合計	1,819,294	2,148,676
負債純資産合計	2,200,213	2,550,790

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	1,212,030	1,703,206
売上原価	52,200	49,657
売上総利益	1,159,830	1,653,548
販売費及び一般管理費	877,063	1,110,390
営業利益	282,766	543,158
営業外収益		
受取利息	3	8
営業補償金	8,605	-
雑収入	165	97
営業外収益合計	8,774	106
営業外費用		
株式交付費	5,390	-
株式公開費用	12,817	-
一部指定関連費用	-	22,088
為替差損	114	77
貸倒引当金繰入額	4,302	-
営業外費用合計	22,625	22,165
経常利益	268,916	521,098
税引前四半期純利益	268,916	521,098
法人税等	99,661	192,864
四半期純利益	169,254	328,233

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社は、集客代行事業の単一のセグメントであるため、記載を省略しております。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等
該当事項はありません。